

【災害発生の時間経過とともに必要とする情報の変化と入手手段】

		発災前・発災時		発災後（～1ヶ月程度）		復旧期（1ヶ月～）		復興期（数ヶ月～）			
住民等が必要とする情報 (赤字表記) 自治体が住民等へ伝達する情報		命に係る情報 ／ 生活に係る情報	警報・注意報（緊急地震速報、津波、高潮、大雨、洪水、土砂災害等）	被害状況、二次被害の注意喚起等							
			被害予測（地震の規模、津波到達予定時刻・高さ、潮位変化、雨量、河川の氾濫等）								
			安否情報の確認（避難所名簿の公開、関係機関への通報等）								
			避難指示・勧告（避難場所、避難経路、避難所開設等）			避難所開設情報			避難所閉所情報		
			道路交通情報（渋滞、破損、通行止等）			道路交通情報（通行止、啓開等）					
			公共交通機関の運行								
				医療・福祉・介護（診療所開設・投薬、福祉避難所開設等）							
				生活支援（給水・食料配給・救援物資・ゴミ収集等）							
				行政支援（罹災証明、支援金、応急仮設住宅、税金減免等）							
				災害ボランティアの派遣情報							
				ライフライン（電気・ガス・水道・通信）							
						就労・学校・店舗等の再開					
								復興計画（災害公営住宅・災害危険区域の指定、土地区画整備等）			
住民等による情報 入手手段に係る課題	屋外	防災行政無線	○	・災害発生の認知、避難行動の喚起等のための情報であり、情報伝達方法を多層化し、いずれかの方法で情報が入手できれば問題はないが、自治体からのきめ細かな情報に関しては、防災行政無線の屋外拡声子局が雨天時や屋内で聞き取りにくい等の課題がある。 ・屋内については防災行政無線の戸別受信機が配備されていない場合は自治体からの情報入手が困難。	○	・防災行政無線の屋外拡声子局が雨天時や屋内で聞き取りにくい等の課題がある。特に屋内については防災行政無線の戸別受信機が配備されていない場合は情報入手が困難。 ・避難場所や住民の生活環境等に応じて、防災行政無線や臨時災害放送局を設置している場合は、きめ細かな情報の提供が可能。 ・テレビ、ラジオは放送事業者の番組編成に依存するため、被災者に向けて提供できる情報の範囲がある程度限定（コミュニティ放送のエリアとなっている場合は、協定等の締結により柔軟な運用が可能。）。 ・携帯電話等は防災アプリやHP等を通じて住民が求める情報をきめ細かに提供できる可能性はあるが、自治体職員の負担も大きく災害対応を行っている中でどこまで対応できるかが課題。	・復興期の情報は情報量も多く、広報誌やHP等での情報提供が適している。 ・災害危険区域（住家の建築等が制限）の指定や土地区画整備（高台移転等）は住民との個別の調整が行われるため、今回の検討対象から除外して特に問題はないと考えられる。				
		ラジオ	○								
		携帯電話等	○								
		臨時災害放送局	×								
	屋内	防災行政無線	△								
		テレビ・ラジオ	○								
		携帯電話等	○								
		臨時災害放送局	×								
	車内	防災行政無線	△	・災害発生の認知、避難行動の喚起等のための情報については特に問題はないもの、車両で被災した場合は避難経路の渋滞、路面の破損、通行止等の情報を、防災行政無線の屋外拡声子局では聞き取りにくい状況。	△	・防災行政無線の屋外拡声子局が聞き取りにくい。 ・臨時災害放送局が開設される場合は自治体からのきめ細かな情報提供が可能であるが、設備の調達や人員配置（第2級陸上無線技術士以上の無線従事者）などが必要となる。 ・テレビ・ラジオ、携帯電話等については、屋外、屋内の場合と同様であり、自治体や道路管理者から等のきめ細かな情報の提供方法が課題。					
		テレビ・ラジオ	△								
		携帯電話等	△								
		臨時災害放送局	×								
	避難所	防災行政無線	◎	・避難所開設後は、自治体から住民等への情報伝達には、特に問題はないと考えられる。 ・特に、防災行政無線の戸別受信機が配備されている場合は有効。	◎	・屋内の場合と同様、防災行政無線の屋外拡声子局が聞き取りにくい。 ・自治体職員等がいれば張り紙やアナウンス等でも情報提供が可能（生活支援に関する情報等をきめ細かに提供することが可能。）。 ◎ ◎ ◎					
		テレビ・ラジオ	○								
		携帯電話等	○								
臨時災害放送局		×									
サイネージ		◎									
職員等	◎										

(凡例) 自治体から住民への情報の伝達手段として、◎：有効、○：場合により有効、△：あまり有効でない、×：使用不可